その他の操作

エコ運転診断を使う

エコ運転診断は、エコ運転度やエコスコア（エコ運転診断結果）の確認を行うメニューです。また、エコ運転の貢献度に応じて、いろいろな動物の画像を獲得（エコプライズ）することができます。

メモ

- エコ運転度は「車速」「加速度」「勾配情報」から、エコスコアは「車速」「エコ運転度」から計算されます。センサー初期学習中の場合など、車速が算出されない状態ではエコ運転度とエコスコアが正しく計算できない場合があります。→「ナビゲーションのしくみ」（P248）

1 メニュー を押し、エコ運転診断 にタッチする

2 項目を選んでタッチする



エコスコア	現在地画面に戻り、エコスコアを表示します。（→P227）
エコ運転度	現在地画面に戻り、エコ運転度を表示します。（→P228）
エコプライズ	エコプライズのサムネイル画面を表示します。（→P229）
燃費設定	一般道路、高速道路の燃費をそれぞれ設定します。（→P226）
エコ表示設定	タッチするごとに、現在地画面でのエコ表示をON/OFFします。

メモ

- 「エコ表示設定」をOFFにすると、エコスコア および エコ運転度 は操作できません。

燃費設定をする

一般道路、高速道路走行時の燃費を設定します。ここで設定した内容がエコルート表示（→P54）に反映されます。

1 燃費設定 にタッチする（→P226）

2 一般道路燃費 または 高速道路燃費 にタッチする



3 燃費を入力し、入力終了 にタッチする

例：一般道路燃費



メモ

- 工場出荷時に目安の燃費が入っています。入力する燃費は、お客様が販売店等で確認なさった燃費を入力してください。また、実際の走行では道路状況、季節、運転のしかたなど各使用状況で燃費は異なることがありますので、選んだルートが必ずしもエコルートであるとは限りません。

エコスコアについて

エコスコア画面では、走行シーン別に、あなたのエコ運転度を確認できます。
発進・巡航・減速のシーン別評価は、バーの長さで表現されます。
走行全体の評価は、100点満点のエコスコアで表現されます。
リセットしてから次にリセットをするまでの運転を評価します。(→P227 保存)
エコスコアの結果を参考に、ゲーム感覚でエコ運転を身につけることができます。



エコスコア	走行全体を評価したエコスコアが点数として表示されます。
発進	停止状態から、車速が単調に増加した区間を測定します。
【エコ発進のコツ】 ふんわりアクセルでやさしい発進を心がけましょう。最初の5秒で時速20km/hが目安です。	
巡航	発進と減速の間の、走行区間を測定します。
【エコ巡航のコツ】 加減速の少ない運転をこころがけましょう。車間距離に余裕をもって、速度にムラのない走行をしましょう。	
減速	走行状態から、停止状態まで車速が単調に減少した区間を測定します。
【エコ減速のコツ】 停止位置が分かったら、早めにアクセルから足を離して、エンジンブレーキを利用して減速しましょう。	
エコ運転度	画面表示をエコ運転度に切り換えます。
保存	SDカードを本機に挿入している場合、エコスコアなどの走行記録をSDカードに記録し、エコスコアとエコ運転度をリセットします。→「データ保存機能について」(P228) SDカードが挿入されていない場合には、エコスコアとエコ運転度のリセットのみを行います。
履歴	これまでにリセットした過去9件分と最新のエコスコア履歴を表示します。

注意

- **エコスコアを参考にして運転する場合は、ナビ画面を注視せず、安全に十分注意して運転してください。**

メモ

- 急な坂道など走行環境によりエコスコアが低く評価される場合がありますので、ご了承ください。
- エコスコアの点数に応じてポイントが加算され、エコプライズの獲得レベルが決まります。詳しくは「エコプライズについて」(→P229)をご覧ください。
- 発進、巡航、減速は、エコ運転の診断結果が良いほど、バーのメモリが右に増えます。メモリが多いほど獲得点数がアップします。
- 保存またはリセットを行うと、最新のエコスコアが履歴に追加保存されます。すでに履歴が9件ある場合には、一番古い履歴は削除されます。履歴を確認するには 履歴 にタッチしてください。
- 以下の場合、エコスコアは表示されません。
  - ハイウェイモード表示中(→P32)
  - 交差点案内表示中(→P60)
  - レーン情報、方面看板表示中(→P59)
  - センサー初期学習中(→P85)

エコ運転度について

エコ運転度画面では、あなたのエコ運転をチェックできます。
エコ運転度をバーの伸び縮みで表示します。エコな運転であるほど、メーターがHIGHに伸びます。
エコ運転度メーターを参考にして運転することで、エコ運転の向上が期待できます。



瞬間	瞬間のエコ運転度を示しています。
平均	リセットしてから次にリセットをするまでの平均エコ運転度を示しています。
エコスコア	画面表示をエコスコアに切り換えます。
保存	SDカードを本機に挿入している場合、エコ運転度などの走行記録をSDカードに記録し、エコスコアとエコ運転度をリセットします。→「データ保存機能について」(P228) SDカードが挿入されていない場合には、エコスコアとエコ運転度のリセットのみを行います。
履歴	これまでにリセットした過去9件分と最新のエコ運転度履歴を表示します。

注意

- **エコ運転度メーターを参考にして運転する場合は、ナビ画面を注視せず、安全に十分注意して運転してください。**

メモ

- 保存またはリセットを行うと、最新のエコ運転度が履歴に追加保存されます。すでに履歴が9件ある場合には、一番古い履歴は削除されます。履歴を確認するには 履歴 にタッチしてください。
- 以下の場合、エコ運転度は表示されません。
  - ハイウェイモード表示中(→P32)
  - 交差点案内表示中(→P60)
  - レーン情報、方面看板表示中(→P59)
  - センサー初期学習中(→P85)

データ保存機能について

エコスコアおよびエコ運転度をリセットする際に、E1 Grand Prixに参加するためのデータを、SDカードへ保存することができます。
E1 Grand Prixへの参加方法や詳細な内容は、E1 Grand Prixのサイト（http://e1gp.jp）をご覧ください。

E1 Grand Prixのご案内

E1 Grand Prixとは、燃費やスコアを競いながら、みんなのクルマをエコカーにしていくプロジェクトです。
登録は無料、Webからすぐにエントリーできます。
他のドライバーと競争しながら、楽しくエコ運転を続けることができます。

メモ

- E1 Grand Prixに関するお問い合わせは、E1 Grand Prix運営事務局（http://e1gp.jp/e1gp/cgi/FaqEtc.cgi）へお願いします。

エコプライズについて

前日までのエコスコア総合得点の累積結果をポイント換算し、ポイントに応じたレベルの画像を表示します。

エコプライズサムネイル画面



サムネイル画像	選んだサムネイル画像の詳細画面を表示します。*(→ P229)*
◀◀／▶▶	エコプライズサムネイル画像を前ページ／次ページに送ります。

メモ

- エコスコアのポイントがレベルに達していない画像は ? と表示され、タッチするとエコプライズの詳細説明メッセージが表示されます。
- エコプライズで獲得した画像によっては、パーソナライズの「ユーザーアイコン」、「操作音」、「誘導アイコン」で設定できます。パーソナライズについて詳しくは、*「パーソナライズ機能を利用する」(→P230)*をご覧ください。

エコプライズ詳細画面



戻る	エコプライズサムネイル画面に戻ります。

パーソナライズ機能を利用する

パーソナライズ機能とは、本機を家族間など複数人でお使いになる場合に、使用者（オーナー、ユーザー）のお好みによって異なる設定値（地図表示や音量設定など）を別々に登録しておき、使用者を切り換えることで、オリジナルな設定で本機を使用することができる機能です。
使用者は最大４名（オーナー１名、ユーザー３名）まで登録できます。（オーナーはあらかじめ登録されています。）
現在の使用者として選択されたオーナーやユーザー（1 ～ 3）は、地図画面右下にユーザーアイコンとして表示されます。

メモ

- オーナーを削除することはできません。ただし、オーナー情報を設定・編集することはできます。
- ユーザー 1 ～ 3を登録すると、本機の電源をON（エンジンスイッチをON）にした際、登録ユーザー選択画面が表示されるようになります。使用者がお1人だけの場合は、オーナー情報を設定・編集します。

パーソナライズ画面を表示する

パーソナライズ画面では、操作履歴の表示および選択、ユーザーの登録や設定・切り換えなどを行うことができます。

1 地図画面でユーザーアイコンにタッチする



▼

パーソナライズ画面が表示されます。



★	選択中の操作履歴に★マークが表示され、お気に入りとして登録されます。お気に入りとして登録された操作履歴は、リストの上位に常に表示されます。再度★にタッチすると★マークが消灯し、お気に入り登録が解除されます。
リスト項目	過去30件分の操作履歴が表示されます。選択した操作を実行することができます。
設定－ユーザー設定	使用者ごとの設定ができます。（→P231）
設定－履歴の消去	操作履歴の全消去ができます。
ユーザー切換	ユーザーの新規登録や切り換え、削除ができます。（→P234）

メモ

- お気に入りに登録されていない操作履歴は、30件を超えると古い順に上書きされていきます。
- お気に入り登録は、30件まで登録できます。
- 履歴消去を行うと、お気に入りを除いた全ての操作履歴が消去されます。

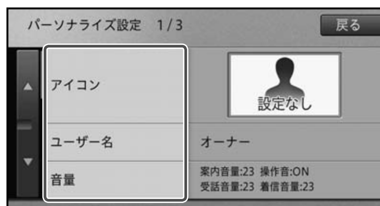
ユーザー設定をする

使用者ごとに地図の表示方法の設定やナビゲーションの音量設定などが行えます。

1 設定 – ユーザー設定 にタッチする（→P230）

▼

ユーザー設定画面が表示されます。



アイコン	ユーザーアイコンを設定します。*(→P231)*
ユーザー名	ユーザー名を設定します。*(→P231)*
音量	各音量を設定します。*(→P232)*
操作音変更	操作音を設定します。*(→P232)*
入力キーボード	文字入力時のキーボード設定をします。*(→P232)*
地図の文字拡大	地図の文字拡大のON/OFFを設定します。*(→P232)*
地図ビュー	地図の表示方法を設定します。*(→P233)*
ロゴマーク	地図表示するロゴマークを設定します。*(→P233)*
誘導アイコン	地図表示する誘導アイコンのパターンを設定します。*(→P234)*
リセット	設定を初期化して工場出荷時の状態に戻します。

2 設定が終了したら、戻る にタッチする

ユーザーアイコンを設定する

ユーザーアイコンを20種類のアイコンから設定できます。
工場出荷時は「パターン1」です。

1 アイコン にタッチする（→P231）

2 お好みのアイコンにタッチする



メモ

- エコプライズで獲得したアイコン（最大12種類）を設定することもできます。エコプライズについて、詳しくは*「エコプライズについて」（→P229）*をご覧ください。

ユーザー名を設定する

お好みでユーザー名が設定できます。最大入力文字数は全角で7文字です。
工場出荷時は「オーナー」または「ユーザー（1～3）」です。

1 ユーザー名 にタッチする（→P231）

2 ユーザー名を入力し、入力終了 にタッチする



その他の操作

音量を設定する

ナビゲーションの案内音量や電話の着信音量と受話音量の調整、操作音のON/OFFを設定できます。

1 音量 にタッチする(→P231)

2 それぞれの項目を設定する



メモ

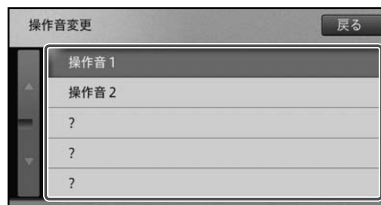
- 音量の設定操作は、*「ナビゲーションの音量を設定する」(→P104)*と同様です。

操作音を変更する

画面や本体のボタンをタッチしたときに鳴る操作音を設定できます。
工場出荷時は「操作音 1」です。

1 操作音変更 にタッチする(→P231)

2 お好みの操作音にタッチする



リスト項目にタッチすると音が鳴り、確認することができます。

3 戻る にタッチする

メモ

- エコプライズで獲得した操作音を設定することもできます。エコプライズについて、詳しくは*「エコプライズについて」(→P229)*をご覧ください。

入力キーボードを設定する

2種類の入力パレット(キーボード式入力とケータイ式入力)から選んで行うことができます。
工場出荷時は「50音入力」です。

1 入力キーボード にタッチする(→P231)

2 50音入力 または ケータイ入力 にタッチする



3 戻る にタッチする

地図の文字情報を拡大する

地図画面上に表示される地名や施設名の文字を拡大表示することができます。
工場出荷時は「OFF」です。

1 地図の文字拡大 にタッチする(→P231)

2 ON または OFF にタッチする



3 戻る にタッチする

地図の表示方法を設定する

地図の表示方法を設定できます。
工場出荷時は「ノーマルビュー」です。

1 地図ビュー にタッチする（→P231）

2 ノーマルビュー または スカイビュー にタッチする



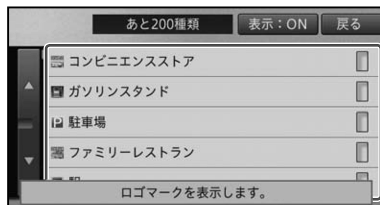
3 戻る にタッチする

ロゴマークの表示を設定する

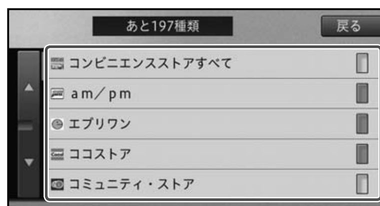
施設のロゴマークを地図上に表示させることができます。
工場出荷時は以下のとおりです。
表示：「ON」
表示種類：「0種類」

1 ロゴマーク にタッチする（→P231）

2 ロゴマークを表示させたいジャンルにタッチする



3 ロゴマークを表示させたい施設にタッチする





選ばれた施設のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。

メモ

- 再度施設にタッチすると、インジケーターが消灯し、選択が解除されます。
- 他の施設を選ぶには、戻る にタッチして手順 2 の画面に戻り、手順 2 〜 3 を繰り返してください。
- 表示設定が 表示：OFF の場合は、表示：OFF － 表示：ON とタッチして、表示設定を変更してください。

4 戻る にタッチする

メモ

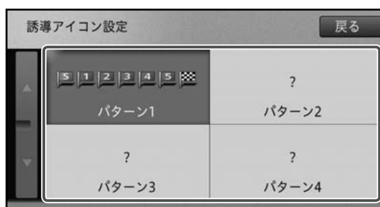
- ロゴマークの表示設定操作は、*「ロゴマークの表示設定をする」（→P35）*と同様です。

誘導アイコンを設定する

目的地や立寄地などの誘導アイコンを設定できます。
工場出荷時は「パターン1」です。

1 誘導アイコン にタッチする（→P231）

2 お好みのパターンにタッチする



メモ

- エコプライズで獲得したアイコン（最大3種類）を設定することもできます。エコプライズについて、詳しくは*「エコプライズについて」（→P229）*をご覧ください。

ユーザー切り換えメニューを使う

ユーザーを新規登録する

オーナー以外の使用者を、ユーザー1～3に登録することができます。

メモ

- すでにユーザー1～3が登録済みの場合、新規登録ができません。登録済みのユーザーを削除*（→P235）*してから操作してください。

1 ユーザー切換 にタッチする（→P230）

2 新規登録 にタッチする





ユーザー設定画面が表示されます。

3 ユーザー設定をする（→P231）

4 戻る にタッチする

メモ

- 新規登録を行うと、登録完了後はそのまま現在の使用者として選択されます。

ユーザーを切り換える

登録されたユーザーごとの設定値や操作履歴を使うには、ユーザーを切り換えます。

1 ユーザー切換 にタッチする （→P230）

2 切り換えたいユーザーにタッチする



▼

選んだユーザーに切り換わります。

ユーザーを削除する

オーナー以外の登録ユーザーを削除することができます。

1 ユーザー切換 にタッチする （→P230）

2 ユーザー削除 にタッチする



3 削除したいユーザーにタッチする



▼

確認メッセージが表示されます。

4 はい にタッチする

▼

ユーザーが削除されます。

メモ

- オーナーを削除することはできません。
- 現在選択中のユーザーを消去した場合、自動的にオーナーが選択状態になります。

画質を調整する

周囲の明るさや見る角度、映像に合わせて「黒の濃さ」、「コントラスト」、「明るさ」、「色温度」、「色の濃さ」、「色合い」を調整することができます。

メモ

- 車のライトに連動して昼と夜の設定を自動的に切り換えます。
- 「黒の濃さ」、「コントラスト」、「明るさ」の設定は、昼と夜で別々に設定できます。
- 「明るさ」と「色温度」以外の設定内容は、画面の種類ごとに別々に設定できます。
- 「色温度」は、LEDバックライトの経年劣化などの理由で、本機のモニターに表示している映像と実際の映像の色味に誤差が生じた場合などに調整します。
- バックビューモニター、フロントサイドビューモニター、サイドブラインドモニターの映像表示中も、それぞれ以下の操作を行うことで画質調整することができます。なお、映像の調整は、周囲の安全に十分配慮しながら行ってください。
- 走行中は操作できません。

1 調整したい映像の表示画面で、メニューを2秒以上押す

2 左右のタッチキーにタッチして調整する



黒の濃さ

□（白）	薄くなる
■（黒）	濃くなる

コントラスト（明暗）

低	白黒の差が小さくなる
高	白黒の差が大きくなる

明るさ

暗	暗くなる
明	明るくなる

色温度

■（赤）	暖色系が強くなる
■（青）	寒色系が強くなる

色の濃さ

淡	薄くなる
濃	濃くなる

色合い

■（赤）	赤くなる
■（緑）	緑になる

メモ

- 色の濃さ、色合いは映像系AVソース（SDを除く）とカメラ映像を表示している場合のみ、調整することができます。

3 戻る にタッチする

リアモニターを組み合わせる

本機のリアモニター出力端子に別売のリアモニターを接続すると、本機の映像を後部座席でも楽しむことができます。

リアモニターに表示される映像について

TV	○
DVD	○
iPodビデオ	○
VTR	○
SDの映像ファイル	×
ナビゲーション	×
フロントサイドビューモニター	×
サイドブラインドモニター	×
バックビューモニター	×
AVソース画面	×

○：表示します。 ×：表示しません。

注意

- **リアモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。**

メモ

- リアモニターに表示される映像は、本機のモニターに表示される映像と比べて不鮮明になります。また、その程度は接続されるモニターによっても異なります。

リアモニターの設置場所について

リアモニター出力は、パーキングブレーキのON/OFFに関係なく映像が出力されます。リアモニター出力に接続したリアモニターは、運転者が走行中映像を見ることができる位置には、設置しないでください。

タッチパネルのタッチ位置を調整する

画面のタッチキーと実際に反応するタッチ位置にずれを感じたときなどに、調整することができます。（タッチパネルキャリブレーション）
調整には画面四隅で行う４点調整と、画面全体で詳細に行う16点調整があります。

注意

- 必ず綿棒などの先のとがっていない物を使用して画面に軽く触れてください。

メモ

- タッチパネル調整を途中で終了する場合は、メニューを長く押すか、現在地または AV を押してください。現在地を押した場合は、ナビゲーションの画面に戻り、AV を押した場合は、AV画面に戻ります。

1 メニュー を２秒以上押す

▼

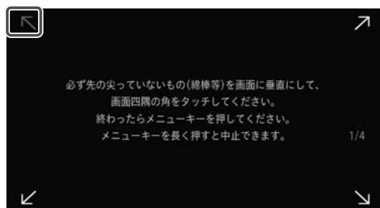
画質調整画面(→P236)が表示されます。

2 画質調整画面のまま メニュー を２秒以上押す

▼

タッチパネル調整画面が表示されます。

3 画面の四隅に順にタッチする



4 メニュー を押す

▼

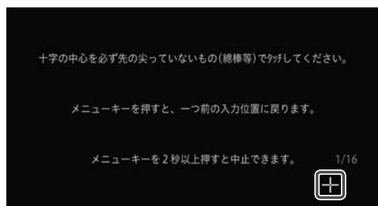
調整結果が保存されます。

5 もう一度 メニュー を押す

▼

16点調整に進みます。

6 画面に表示される＋マークの中心にタッチする



▼

16点タッチ後、画面に表示される＋マークにタッチすると、調整結果が保存されます。

メモ

- 保存中はエンジンを切らないでください。
- １つ前の調整に戻るには、メニュー を押してください。

7 メニュー を２秒以上押す

▼

調整を終了し、画質調整を行う前に表示していた画面に戻ります。

メモ

- タッチパネル調整が正しく実施できない場合は、販売店にご相談ください。

パソコンリンクソフトからSDカードに保存したデータを本機で使用する

パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」を使って、SDカードにデータを保存しておくと、かんたんな操作で本機にそのデータを転送することができます。

注意

- **SDカードの出し入れは、決められた手順で行ってください。** →『スタートブック』－「SDカードの出し入れ」
  異なる手順で出し入れを行うと、SDカードに保存したデータが破損する場合があります。

メモ

- あらかじめ、同梱※のSDカードを本機に登録してください。本機に登録されていないSDカードではパソコンリンク機能を使用することができません。SDカードの登録について、詳しくは『スタートブック』－「パソコンリンクソフト」をご覧ください。
  ※本製品に同梱されているSDカードはSDHCカードです。お使いいただいているパソコンがSDHCカードに対応していない場合には、市販のUSBアダプタなどをご使用ください。

SDカードに保存したデータを本機へ転送する

1 データが保存されたSDカードを本機に挿入する（→『スタートブック』）

▼

自動的に以下のデータが本機に転送されます。

- 天気予報
- 渋滞情報
- 地図データ（差分情報のみ）

メモ

- 転送が完了すると、メッセージが表示されます。地図データの差分情報に関しては、次に本機を起動した時点から有効となります。
- 地図データ（差分情報のみ）更新時に、AVソースでSD／USBを選択している場合は、自動的にOFFとなります。地図データ（差分情報のみ）更新完了後、再度AVソースをSDまたはUSBにして再生を再開させてください。

注意

- **データ転送中は、地図画面下部に更新中マーク（更新中）が表示されます。データ転送中は本機の電源をOFFにしたり、SDカードを抜いたりしないでください。**

地図データのバージョンアップを行う

1 地図データが保存されたSDカードを本機に挿入する（→『スタートブック』）

▼

確認メッセージが表示されます。

メモ

- 地図データの更新を開始すると、本機のすべての機能が使用できなくなります。

2 はい にタッチする

▼

認証が開始されます。
バージョンアップが完了すると、再起動を求めるメッセージが表示されます

3 今すぐ再起動 にタッチする

▼

自動的に本機が再起動し、地図データの更新を開始します。

▼

地図データの更新が完了すると、メッセージが表示されます。更新された地図データは、次に本機を起動した時点から有効となります。